

補助金申請+工事+アフター全て任せて安心の立石にご相談ください

あなたの  
その悩み

電気  
温水器  
電気代高い

給湯器  
10年は経過  
寿命かも

蓄熱式  
暖房機  
撤去したい

# 補助金対象です

「給湯省エネ2024」ですっきり解決出来ますよ~!

「給湯省エネ2024」補助金の対象となるのは？ 【高効率給湯器とは】ヒートポンプ給湯機、ハイブリッド給湯機、家庭用燃料電池

●高効率給湯器の設置に対して補助金が出ます。

- ①電気温水器から高効率給湯器へ替える。
- ②既存の給湯器から高効率給湯器へ替える。

**補助額 8万円~13万円**

エコキュート 補助額	基本	省エネ法に基づくトップランナー制度における省エネ基準を満たす	8万円/台
	A	基本+無線LAN搭載リモコン+スマートソーラーチャージ	10万円/台
	B	基本+補助要件下限の機種と比べて5%以上CO2排出量が少ない (JIS値が2025年トップランナー基準+0.2以上)または、おひさまエコキュート	12万円/台
	A+B	基本+A+B	13万円/台

●上記工事をする場合、不要となった電気温水器の処分。

さらに何と！蓄熱式暖房機を処分したい人には  
その費用にも補助金が出ます（2台まで）。

**補助額** 電気温水器 **5万円/台**  
蓄熱式暖房機 **10万円/台**

実際の支払額はいくらになるの？補助額との差は？ 【施工事例】遠野市内I様宅にての実例（令和6年3月施工）

## 事例紹介「いくらかかって、いくら貰える？」

【エコキュート本体費用や工事費用はお客様が選ぶ商品や既存お宅の条件で変動します。】

消費税は別途

エコキュート 本体/38万円 + 補助/10万円  
電気温水器 処分/5万円 + 補助/5万円  
蓄熱暖房2台 処分/8万円 + 補助/20万円  
水道設備屋 工事費/7万円 + 立石工務店 諸経費/2万円

**支払額=66万円** 税込  
**補助額=35万円**

**およそ半額で工事出来る  
補助率の高い補助金です**

「給湯省エネ2024」をやるメリットはなに？

- ①エコキュートは電気温水器の3分の1のエネルギー消費。
- ②つまり、電気料金も3分の1程度に削減できるという事。
- ③環境にもやさしく温暖化など環境問題に貢献できます。
- ④エコキュートは寿命が約10年。そろそろなら今しかない！
- ⑤本体だけでなく、撤去費用にも補助が出る事。
- ⑥給湯と無関係なのに蓄熱式暖房機の撤去にも補助が出る事。
- ⑦工事費用のおよそ半分を補助金で賄える最高の制度。

他の会社じゃなく立石工務店に頼む理由は何？

- ①補助金申請には事業に登録済である工事店であることが条件。  
立石工務店は昨年度の事業から既に登録済。数多くの補助金リフォームを経験し手続きや補助金の申請業務などにも精通。
- ②基礎工事・電気設備工事・水道設備工事が必要となりますが  
基礎工事は立石工務店の住宅基礎班が、電気・設備工事も日頃新築・リフォームで協力体制にある業者さんに入っていた  
だけ迅速かつ安心していただける工事をご提供できます。

TATEISHI HOME

Twitter (株)立石工務店

Instagram tateishihome

LINE@ @wgh2326e

Facebook 株式会社立石工務店

〒028-0542 株式会社立石工務店  
岩手県遠野市早瀬町二丁目7番31号  
FREE 0120-19-1731 / TEL 0198-63-1731  
<https://tateisi.jp/wp/> / E-MAIL tono@tateisi.jp

公式サイト

